

まちのわだい



身近なできごとや旬の話題を、企画振興課秘書広報担当（☎6550）までお知らせください。皆さんからの情報をお待ちしています!!



▲写真や資料を見ながら、話し合いをされていました

地域と学生の力を合わせて
立命館大学生とホームページ作成
12月16日（火）、日野町商工会建築組合
が、インターネットを使って宣伝活動を
広げるためのホームページ作成の個別相
談会を開催されました。

この日は、工務店の方、立命館学生、
商工会職員が、写真や資料を見ながら、
より良いホームページを作るため、十分
に話し合いをされていました。これは、
立命館大学公認の「ベンチャービジネス
コミュニティ」という起業を目的に活動
する学生団体が、工務店の特徴や独自性
を生かしたホームページを作成するとい
うものです。相談者は、「感じよく話し
てくれました」と、好印象を受けられた
様子でした。これから出来上がるホーム
ページが楽しみですね。



▶昆布茶で乾杯されました



▶音楽部の大合唱を聞き入る日野渓園の皆さん

“日野菜”一色で町を紹介
平成21年新年あいさつの会
1月5日（月）、わたむきホール虹にお
いて、日野町と日野町商工会主催で「平
成21年新年あいさつの会」が開催され
ました。町内の企業や各種団体の皆さん
153名が一堂に会し、新年のあいさつ
を交わされました。
会場には、日野菜あられど、日野菜漬
けが準備され、参加者の皆さんには、日野
菜を堪能されていました。
また、地域で活動している「なんび
青空市場」の活動なども紹介され、特産
品である日野菜を生かす地域の取り組み
を知つていただく機会にもなりました。

最後は、お互いにクリスマスプレゼント
トを交換され、一足先に楽しいクリスマ
スを過ごされました。
「日野中学校音楽部と日野渓園の交流
会」が行
われました。
暖かな日差しの差し込む体育館で、日
野中学校音楽部の生徒が「森の王女」の
オペラやクリスマスにちなんだ歌を披露
されました。日野渓園の皆さんには、リズ
ムを取りながら歌に聞き入っておられま
した。また、日野渓園音楽クラブの皆さ
んも、クリスマスにちなんだ歌を披露。
タンバリンなどを使った合奏では、会場
から手拍子が沸き起こり、会場が一体と
なりました。

クリスマスと一緒に楽しもう
日野中学校音楽部と日野渓園の交流
会
12月20日（土）、日野渓園において、
「日野中学校とクリスマス交流会」が行
われました。



▲出来立てのすきやきを食べる皆さん

日野町の印象もお聞きしました！

「住みやすそうな町です。風情があります。スローライフにいい町。明日から住んでもよいくらい。1泊できるならしたかった。またゆっくり来たいです。」



▲写真左から田丸さん、堀尾さん、原口さん

近江牛のテレビ取材に来町

寿志屋のすき焼きを紹介

1月6日(火)、寿志屋さんで「歴史を変えた！食べ物語－堀尾×田丸 殿様御膳のナゾ」(FBS福岡放送制作全国ネット)のテレビ収録が行われました。

この番組は、殿様を支えた「殿様の御膳」を通してどのような人物だったのかを探るというのです。この日、堀尾正明さん、田丸麻紀さん、原口あきまささんが寿志屋を訪れ、豊臣秀吉が天下統一を果たすため、活力の源となつた近江牛を紹介されました。原口さんのものまねも交え、3人の和やかなトークが行われました。収録後、堀尾さん、田丸さん、原口さんに、「めちゃめちゃうまかった！」と大絶賛。この番組は、1月17日(土)に読売テレビで放送されました。



▶力強く3区を走る奥井さん



▶参加者で会場がいっぱいになりました

認知症は早期発見・早期治療を

暮らしきい講演会を開催

1月10日(土)、日野公民館において

「暮らしきい講演会」が開催されました。「意外と知らない認知症の話」と題して、(社)水口病院認知症センター長の高橋淳さんが、早期発見・早期治療の大切さなどについて講演されました。

藤本圭子さん(甲賀市在住)が、11年間と題し、認知症の人と家族の会の会長の高橋淳さんが、早期発見・早期治療の大切さなどについて講演されました。題して、「認知症の家族と暮らしていく」と題し、認知症の人と家族の会の会長の高橋淳さんが、早期発見・早期治療の大切さなどについて講演されました。

お二人が、講演の締めくくりで紹介された言葉は、「ぼけても心は生きている」。

認知症になつた方が安心して暮らせる社会をつくることが大切だと語られました。お母さんの介護について、体験談を話されました。

2年連続、全国都道府県女子駅伝で力走!!

日野中3年 奥井ひかりさん

1月11日(日)、京都市で開催され

「第27回全国都道府県対抗女子駅伝競走大会」に、日野中学校3年の奥井ひかりさん(上迫)が2年連続で出場され、滋賀チームの代表として、3区(3キロメートル)を力走されました。

この日、日野中陸上部1・2年生18名や、ミニ陸上の指導者など、たくさんの方々が応援に駆けつけ、沿道から大きな声援を送られました。奥井さんは、「3年生なので、しっかりしないと思って緊張しました。滋賀のチームでよいタイムを出せるようにがんばりました。最後、笑顔でたすきを渡してよかったです」と話してくださいま